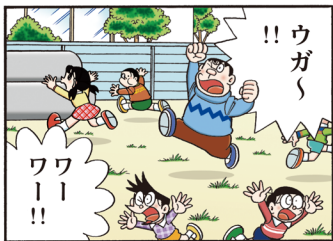


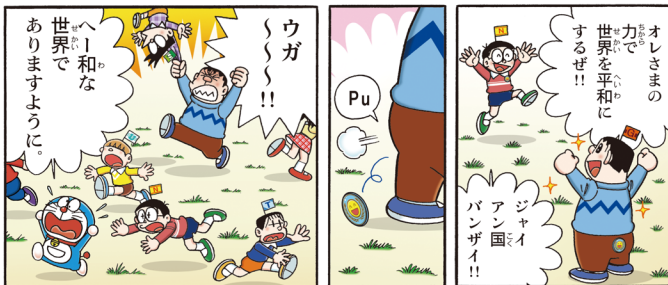
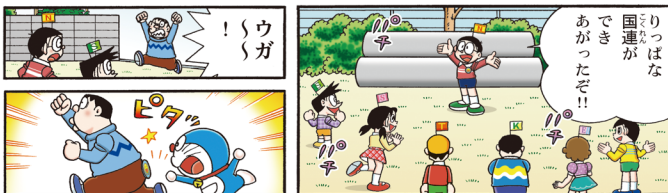
国連って何をするところなの?



朝のドラえもん
原作/藤子・F・不二雄 まんが/おぎわら しんたろう



国際ニュースを見ていると、「国連」という言葉をよく聞くよね。たくさんの方が色々な問題に協力して取り組むためにとても大切な組織なんだ。なりたちや役割を知れば、国際問題を身近に感じられるかもしれないよ。



©Fujiko-Pro

国連の職員は世界各地に約4万4千人いる。優秀な若い職員を確保するための採用の仕組みもあるよ。この仕組みを通じて国連職員になるには、32歳以下で、大学卒業以上の学歴があり、英語かフランス語がうまく使えることなどが条件になるよ。

もっと国連のことを知りたい人は、国連広報センターのホームページ (<http://www.unice.or.jp/>) をチェックしてみよう。国連の基本的な情報や活動を知ることができるよ。ホームページ内の「国連KIDS」には、子どもが楽しみながら学べるクイズもあるよ。



世界の平和と安全の問題を話し合う国連安全保障理事会(アメリカ・ニューヨークの国連本部)

国連の正式名称は「国際連合」というよ。第2次世界大戦が終わった1945年に、世界の平和を守るために設立されたんだ。活動の中心となる本部ビルはアメリカのニューヨークにあるよ。
現在の加盟国は193カ国。日本は1956年に80番目の国として加わったよ。国連の主な機関の役割や権限、加盟国の権利や義務は国連憲章という文書に記されていて、加盟国は憲章を守らなければならないよ。

平和のため 世界の問題話し合うよ

年に一度、9月に始まる総会ではあらゆる問題が話し合われる。国の大小にかかわらず、それぞれの国が平等に、一票の投票権を持っているんだ。世界の国々から大統領や首相が来て演説をするよ。

国際社会で争いが起きた時などに、15カ国の代表が平和と安全の問題を話し合う場が安全保障理事会(安保理)。国連の設立に大きな役割を果たした「常任理事国」と呼ばれる中国、フランス、ロシア、イギリス、アメリカは常にメンバーで、残る10カ国は「非常任理事国」として2年ごとに交代する。日本は今年から非常任理事国になったから責任重大だね。安保理は紛争地で争っている勢力を引き離したり、復興の手伝いをしたりする平和維持活動(PKO)を設置できる。日本の自衛隊もアフリカの南スーダンPKOに参加して、道路づくりなどをして



いるよ。

国連の日常的な仕事を担当する事務局のリーダーは事務総長。今の総長、潘基文さんは韓国の外交官出身だ。任期が今年末に切れるので次の総長選びが始まっている。初めて女性の事務総長が誕生するかもしれないと言われているんだ。

国連には専門的な機関もたくさんあるよ。中東の紛争から逃れるため、多くの人々がヨーロッパに押し寄せている。国連難民高等弁務官事務所はこういう人たちを守り、支援をするんだ。アフリカで危険な伝染病がはやり始めた時には、病気の予防の研究をする世界保健機関が大きな役割を果たしたよ。